



アメリカ大豆協会週報—3月23日付

ビルサック農務長官が EPA による 10 億ガロンの大豆ベースのバイオディーゼル関連 RFS の設定について言及

USDA のトム・ビルサック長官は環境保護局（EPA）が近い将来、大豆を原料とする 10 億ガロンのバイオディーゼルの年間再生可能燃料使用基準（RFS）を設定するだろうとの見解を述べた。実施されればこれが全国で毎年石油への含有を義務づけられる量となる。

しかし EPA がその決定を行なう前に、同局はまず大豆ベースのバイオディーゼルが石油ベースのディーゼル燃料に比べ温暖化ガス排出量を 50%削減することを証明しなければならない。この算出は、EPA が「一定量のバイオディーゼルの燃焼させた場合に発生する温暖化ガスのレベルは同量の石油系ディーゼルの燃焼させた場合よりも多いのか少ないのか」という比較以外の点に関するデータも考慮する可能性もあるので、かなり難しい面もある。

もし EPA が世界中の大豆栽培用の土地使用（「間接的土地使用変換」として知られている）による温暖化ガスの排出も総量に含める方式を採用すると、おそらくバイオディーゼルは 50%の温暖化ガス排出減の基準を満たせないと思われる。

上院が RFS 設定に際して土地使用関連ルール除外を提唱

12 の農業州選出の上院議員グループは、EPA が再生可能燃料使用基準（RFS）の提案の一部としてバイオディーゼルの温暖化ガス排出算定を行なう際に間接的土地使用変換を考慮に入れるべきではない、との意見を EPA のリサ・ジャクソン行政官に書簡で伝えた。

近々提案される予定の RFS 2 ルールはバイオディーゼルからのライフ・サイクル温暖化ガス（GHG）排出物の EPA 分析の一部に「間接的土地使用の算定」を含んでおり、同基準の下でどちらの燃料が再生可能かを決定するために用いられることになる。上院議員団は述べた。3月16日に発表されたこの書簡の差出人として上院農業・栄養・森林委員会のトム・ハーキン委員長（民主党・アイオワ州選出）や上院財務委員会の有力メンバー、チャック・グラスリー上院議員（共和党・アイオワ州選出）が名を連ねている。同議員団は EPA の現在の評価方式では現存の大豆ベースのバイオディーゼルは再生可能燃料として認められず、他のバイオ燃料も同様に否認される恐れがあると警告した。

2007 年のエネルギー法の下では、コーンからのエタノールは温暖化ガスを 20%、および大豆からのバイオディーゼルは 50%削減するとの証明を求められている。2007 年の同法の下では、議会はすでに建設された、あるいは建設中のすべてのコーン・エタノール工場については、いわゆる「新法令適用除外条項」により、生産関連義務事項を満たしていると保証していた。しかし大豆バイオディーゼルはこの除外条項の対象にはならない。

1998 年の政府調査は大豆バイオディーゼルが温暖化ガス排出を石油系ディーゼルに



比ベ78%減少させると報告した。しかしRFSへの2007年度変更基準実施に向けたルール作りを担当するEPAは、大豆バイオディーゼルがいかに環境に悪影響を与えるかを評価するに際し国際慣習を考慮することを決定したが、これがいわゆる「間接土地使用」の問題である。

上院議員団の書簡によれば、間接土地使用算定にはバイオディーゼル燃料栽培のために森林や草原が伐採・開墾される際の二酸化炭素排出増などの要因も含まれている。同書簡はEPAが「この問題の複雑性と不確定性、および我々が基本的な分析の限界と見なす事項にかんがみて」EPAが土地使用算定を含めないで欲しいと要請している。

上院議員団の書簡には「不正確あるいは不完全なデータを早計に発表および使用することは将来必要となるライフ・サイクル中のGHG排出基準実施に向けた健全な取り組み策定の能力を阻害するおそれがある」と記されていた。「また、こうしたルール作りにおける混乱は不安定さと将来の投資意欲を減退させることになり、米国のバイオディーゼル燃料促進戦略を著しく損ないかねない」。さらに同書簡にはこうした算出方法がコーンやサトウキビ・ベースのエタノールや大豆ベースのディーゼルなどのバイオ燃料のライフ・サイクル中の温暖化ガス排出量を増加させる可能性もある」と記されていた。

インドが大豆油の輸入関税を撤廃する意向

インド政府および業界関係者の報道によれば、同国は大豆粗油の輸入関税を撤廃し、他の植物油との整合性を取る意向であると発表した。GKピライ通商長官はインドが現在20%の大豆油輸入関税を削減すると述べ、それ以上の詳細は明らかにしなかったが業界筋によれば輸入関税は完全に撤廃され、競合産品であるパーム粗油と同等の扱いになる模様である。

インド政府はより安価な輸入産品から国内の大豆生産者を保護するため11月に大豆油の輸入関税を導入したが、この政策はオイル年の最初の4ヶ月で外国産パーム油とヒマワリ油の輸入を新記録となる水準まで押し上げる結果となった。

中国最大の大豆搾油企業が外国投資受け入れを是認

The Public Ledgerによれば、中国最大の国内資本大豆搾油企業、九三油脂集団公司是先週、同社は国際化に前向きに対応すると述べた。以前には同社は中国への外国投資には反対であると述べていた。九三のティアン・レンリ総経理（社長）は最近Economic Observerに国際化が同社発展の道筋であり、九三は外国投資家と協力する可能性があると言った。「もし外資系企業が我々との協力に関心があれば、我々も協力の機会に積極的に対応していく」とティアン総経理は述べた。しかし同総経理はこうした協力関係は中国側が支配権を維持することを前提にすべきだとも明言した。さらに同総経理は、九三としては遺伝子組み換え輸入大豆の優先的買い付けなど、外国企業が要求する「不公正な追加条件」を受け入れる意向はないと述べた。

大豆コンプレックスはドル安とインフレ懸念で高値引け



大豆コンプレックスは3月19日、ドルを暴落させインフレ懸念を引き起こした連邦政府の発表を反映し高く引けた。アルゼンチンの農業生産者ストライキの可能性が引き続き各国輸入業者による米国産大豆の買いを促進している。アルゼンチン農業生産者による大豆輸出税削減法案を議会に審議させようとする試みは不調に終わったが、同国大統領は大豆輸出税収の30%が都市部に回されているのに異議を唱える農業生産者の懐柔策としてそれと同率の税収を地方に還元する提案を行なった。各農業生産者団体代表からの当初の反応は肯定的ではなく、昨年のような断続的なストライキ発生の懸念はほとんど解消されていない。5月豆先物は\$9.37 上げて\$345.57；7月物は\$10.38 上げて\$345.39；8月物は\$11.48 上げて\$340.70 で終了した。5月ミールは\$7.50 上げて\$326.61；7月物は\$8.38 上げて\$322.97；8月物は\$9.37 上げて\$316.80 で引けた。5月油は\$21.38 上げて\$703.05；7月物も\$21.38 上げて\$709.00；8月物は\$21.16 上げて\$712.31 で終了した。



U.S. & South America Soybean/Products Balance

	United States			Argentina			Brazil		
	Actual	Estimate	Proj.	Actual	Estimate	Proj.	Actual	Estimate	Proj.
	2006/07	2007/08	2008/09	2006/07	2007/08	2008/09	2006/07	2007/08	2008/09
Soybeans	<i>thousand tonnes</i>								
Carryin	12,229	15,617	5,580	334	1,876	4,160	2,252	3,110	4,464
Production	86,770	72,859	80,536	48,800	46,200	43,800	59,000	61,000	57,000
Imports	246	269	245	2,336	2,810	1,800	108	88	50
Crush	49,198	49,024	44,906	35,962	33,200	33,700	31,511	32,245	31,000
Exports	30,428	31,598	31,298	12,132	11,954	12,700	23,805	24,514	24,750
Other	4,002	2,543	4,447	1,500	1,572	1,600	2,934	2,975	3,025
Usage	83,628	83,165	80,651	49,594	46,726	48,000	58,250	59,734	58,775
Carryout	15,617	5,580	5,710	1,876	4,160	1,760	3,110	4,464	2,739
Soymeal	<i>thousand tonnes</i>								
Carryin	285	314	267	2,003	1,144	1,313	863	1,563	1,884
Production	39,058	38,322	35,372	27,856	26,060	26,355	24,420	25,000	24,025
Domestic use	31,184	30,078	27,896	619	634	660	11,520	12,180	12,391
Net Exports	7,845	8,291	7,471	28,096	25,257	26,058	12,200	12,499	11,995
Usage	39,029	38,369	35,367	28,715	25,891	26,718	23,720	24,679	24,386
Carryout	314	267	272	1,144	1,313	950	1,563	1,884	1,523
Soybean oil	<i>thousand tonnes</i>								
Carryin	1,365	1,399	1,126	487	310	475	300	341	535
Production	9,294	9,329	8,532	6,917	6,331	6,442	6,050	6,190	5,950
Domestic use	8,420	8,313	7,984	580	1,106	1,205	3,550	3,925	4,011
Net exports	840	1,289	657	6,514	5,060	5,445	2,459	2,071	2,150
Usage	9,260	9,602	8,641	7,094	6,166	6,650	6,009	5,996	6,161
Carryout	1,399	1,126	1,017	310	475	267	341	535	324

USDA Export Sales (tmt) - Week of 12 March 2009

Country	Commodity	New Sales	Accum. Exports	Country	Commodity	New Sales	Accum. Exports
Canada	Soybeans	2.4	119.7	Philippines	Soymeal	0.7	210
China	Soybeans	25.3	14827.4	Poland	Soymeal	31	84
Colombia	Soybeans	5.2	79	Romania	Soymeal	28.3	28.3
Egypt	Soybeans	5	505.2	Thailand	Soymeal	2.5	90.5
Germany	Soybeans	76.6	706.7	Trinidad	Soymeal	2.2	14
Guatemala	Soybeans	1.2	2.3	Turkey	Soymeal	12	106.9
Indonesia	Soybeans	5	747.4	Venezuela	Soymeal	2.1	264.8
Iran	Soybeans	2.4	65.4	Vietnam	Soymeal	3.3	16.5
Japan	Soybeans	16.1	1380.3	Canada	Soyoil	2.6	17.8
Mexico	Soybeans	58.5	1551.4	Dom. Rep.	Soyoil	0.4	1.1
Taiwan	Soybeans	54.7	1032.7	Nicaragua	Soyoil	1	9.4
Turkey	Soybeans	12.0	289.6	Saudi Arabia	Soyoil	0.3	1
Vietnam	Soybeans	2.1	29.4	Venezuela	Soyoil	3	33
Canada	Soymeal	6.2	477.0	Export Sales Totals (tmt)			
Dom. Rep.	Soymeal	2.7	151.8		Outstanding Sales	Accum. Exports	New Sales
Guatemala	Soymeal	3.9	112.2	Soybeans	4,170.3	23,899.2	143.5
Indonesia	Soymeal	2.1	15.5	Soymeal	1,250.8	3,324.6	33.4
Malaysia	Soymeal	0.5	2.5	Soyoil	175.5	222.3	-8.0
Morocco	Soymeal	12.9	45.4				
Peru	Soymeal	17.6	60				



Thursday Spot and Futures Prices, 19 March 2009

<i>Item</i>	<i>Location</i>	<i>May</i>	<i>July</i>	<i>Aug</i>
Soybeans (\$/mt)	Central Ill./Chicago	345.57	345.39	340.70
	FOB Gulf (Basis)	369.09	366.70	361.28
	CIF Gulf Coast (Basis Chicago)	369.09	366.70	361.28
Board Crush Margin	\$/mt	22.84	21.44	22.21
		<i>May</i>	<i>July</i>	<i>Aug</i>
Soybean Meal 48%, HiPro (\$/mt)	Central Ill./Chicago	326.61	322.97	316.80
	FOB Gulf (Basis)	362.99	359.35	349.87
	West Coast (Basis)	396.06	392.42	386.25
Soybean Meal 44% (\$/mt)	Central Ill./Chicago	326.61	322.97	316.80
	FOB Gulf (Basis)	351.96	348.33	338.85
	West Coast (Basis)	385.03	381.40	375.22
Soybean Oil, Crude (\$/mt)	Central Ill./Chicago	703.05	709.00	712.31
	FOB Gulf (Basis)	669.98	675.93	679.24
		<i>Beans</i>	<i>Meal</i>	<i>Oil</i>
1 year ago prices	Chicago, \$/mt	443.49	342.04	1199.30

Weekly Statistics, Past Five Weeks (\$/mt)

	<i>12-Feb</i>	<i>19-Feb</i>	<i>26-Feb</i>	<i>5-Mar</i>	<i>12-Mar</i>
Nearby Soybean Futures (CBT)	355.86	324.99	319.39	313.05	324.08
Basis Central Illinois	363.21	332.34	326.74	321.14	331.42
Basis Gulf	382.31	350.35	340.70	336.94	346.86
Nearby Soybean Meal Futures (CBT)	335.87	304.79	296.52	288.03	304.79
Basis Decatur	346.89	315.81	307.54	304.57	319.12
Basis Gulf	379.96	352.18	331.79	329.92	342.26
Basis West Coast	411.93	376.44	368.17	361.89	374.23
Nearby Soybean Oil Futures (CBT)	723.77	670.64	697.54	677.03	668.66
Basis Decatur	619.05	571.43	587.31	577.83	559.53
Basis Gulf	663.14	637.57	675.49	643.96	633.38
BIFFEX Ocean Freight Rates					
US Gulf/Cont., grains basis	17.67	18.43	19.26	23.61	23.66
US Gulf/Japan, grains basis	33.79	35.27	37.06	45.19	43.21
PNW/Japan, grains basis	18.58	18.22	18.58	22.79	22.72
PNW/Japan Spread	15.21	17.05	18.48	22.40	20.49
US Corn, CBOT Nearby Futures	144.18	139.07	142.51	137.49	148.32
US Sorghum, Gulf Cash Price	146.16	141.09	144.40	145.17	155.64
Canadian Canola, Nearby Winnipeg	343.80	328.75	326.55	320.58	317.06



